

新春展 蔡國華作品「水彩・ドローイング」

2015年最初の展覧会は水彩と人体ドローイング作品を展示いたしました。両作品とも人気が高く多くの来場者がありました。

また、初日のオープニングパーティーでは、シドニーにお住まいの蔡さんのご家族もお招きすることができ、アットホームなパーティーとなりました。今回はミュージシャンの豊島修一さんをお迎えしミニコンサートも開催、即興で演奏する姿を、蔡さんがコンテで描くという贅沢なコラボレーションが繰り広げられました。

音楽と絵画の息をのむようなライブパフォーマンスに、お客様も身じろぎもせず見入っていました。この作品は、会期



中会場に展示しましたが、一番目を引く作品となり来場者の関心を集めていました。



蔡國華作品展「祈り・原点」

2014年12月初旬に蔡國華作品展「祈り・原点」が開催されました。

これは、同年4月に行われた「原点」展と、9月に軽井沢ユニオン・チャーチにて行われた「祈り」展とを融合したものです。特に祈りシリーズの大作は、間近で見られるまたとないチャンスで、軽井沢の会場とはひと味違う鑑賞ができたのではないのでしょうか。「原点」はパート2として、4月に展示しきれな



かったのも多数展示いたしました。まさに蔡國華の過去と未来を繋ぐともいべき作品展となりました。

成人祝い

当社では毎年1月に成人式を迎える社員へ名人ボールペンを、ご家族へはフォトアルバムをお祝いとしてお贈りしています。

アルバムは入社式から今までの職場での成長を同期入社仲間との写真で綴っており、成人という一つの節目を迎え、社会の一員としてどのように生きるのか、働くということ、社会に貢献するということなどを、自分に自身と向き合い、家族とともに考えるきっかけになればとの思いを込めたものです。今年は3工場7名の方が成人となりました。来年は8名の方が成人を迎えますが、40歳・60歳と2回目・3回目の成人式を迎える先輩たちにも決して負けぬよう、若い力を存分に発揮していただけることを期待しています！



(文：総務部 大村孝子)

恒例もちつき大会

2014年12月25日、クリロン化成大阪本社では毎年恒例となった餅つき大会が開催されました。

実は餅つき大会を始めてから密かに試みていたことがあります。それは自作の鏡餅！1年目は汚れないように真空パックにして見栄えが悪くて市販のものを買い直すことになり……。2年目はお皿で形を整えて真空パックせずにそのまま飾りましたが見た目も悪いうえにカビが生えてしまいました。試行錯誤を重ねて3年目！昨年購入した市販の鏡餅の型にお餅をつめて形を整えました。事務所に飾ったお餅は形もきれいで、正月明けの鏡開きまでカビもほとんどなく、ぜひぜひおいしくいただくことができました。

来年、年始に本社に来られることがあれば、ぜひ玄関先に飾られた鏡餅をご覧ください。



(文：総務部 一宮直美)

Art Communication 2014(三人展) 第6回

毎年恒例となり、今年で第6回目を迎えた三人展、「Art Communication 2014」が昨年12月に行われました。画空間代表の栗原明理の絵画とともに、今回は書道家の書坊・秀蓮さんと、ハンドメイドアートの小川あきこさんの作品が展示されました。秀蓮さんの静謐かつ流麗な書と小川さんのキュートであったたかい手芸作品、そして二年間精力的に描きためた栗原の油絵とがジャンルを超えてそれぞれの個性を発揮し合い、楽しいアートの祭りとなりました。毎年、開催のたびに人の輪とアートの輪が広がり、アートコミュニケーションの名にふさわしい画空間ならではの展覧会になっています。



左から 秀蓮さん、小川あきこさん、栗原明理

三人展を振り返って

小川 あきこ

今回の展示は、栗原明理さんと私の両親が古い友人だったご縁でお誘いいただきました。

私が展示したのは小さな動物や鳥のぬいぐるみブローチなどのシリーズです。何気なく作り始めた作品ですが、大学祭で展示・販売した時、来場者からの反応がとても新鮮で嬉しく、創作活動の原点となりました。手に取って下さる方に笑顔になってもらえたらという思いを込めて制作しています。

三人展では様々な出会いがあり、たくさんさんの刺激を受けました。とくに一緒のお二方からは多くのことを教えられました。明理さんの絵からにじみ出る優しさや自由な想像力は絵を描くことの楽しさを思い出させてくれ、秀蓮さんの書からは、静かでありながら強い思いと情熱が感じられ、胸を打たれました。

貴重な機会を与えていただいたことに心から感謝し、画空間で得たものをエネルギーとして今後の活動に活かしていきたいと思っています。



小川 あきこ (おがわ あきこ) プロフィール

1986年 アメリカヴァージニア州生まれ。幼少から絵に親しみ服飾に関わることを目指し武蔵野美術大学空間演出デザイン学科にて二年間学ぶ。現在は幅広い表現方法を模索しながら、「温もり」と「身につけられるもの」をテーマに制作活動を行っている。

本社東館のリニューアル工事 完成！



▲向かって左側が東館



▲なごみの空間「和空間」

クリロン化成の本社は本館と東館と西館とに分かれています。昨年末、全工期を一年以上かけた手作りの東館リニューアル工事が無事完工しました。東館の住人となった技術開発部は既に昨年4月から最上階の3階に引越して一部操業を開始しており、居ながらの工事でもあった訳です。

(文：総務部長 佐藤明人 撮影：技術開発部 田村千佳)



▲秀蓮作「一燈照隅」 秀蓮さんHP: <http://shu-ren.jp>

▲蔡國華作「道」

完工なった今、2階と3階階段の踊り場には蔡國華さんの大型メッセージ画が掛かり、本館からの渡り廊下の壁面には、白亜のリブボードがエレガントな陰影を優しく創り出しています。正に当社の永遠のテーマである「知的生産倍増」空間が出来上がりました。我々技術陣は、この「知的生産



KURILON Work Shop News

クリロン ワークショップ だより



No. **17**
2015.3



「風さがリードニーにて」蔡國華

ユーザーの声をフィルムに表現する
クリロン化成株式会社
<http://www.kurilon.co.jp/>

心が豊かであるために・・・
KURILON Work Shop
<http://www.kurilon.co.jp/company/workshop/>

画空間ホームページ <http://www.a-kukan.com/>

